

コースNo.69ARKSから勸興校区

起点
見所

ARKS (コースNo.68を途中まで参照) 約5キロ

佐賀市内の新旧の名所発見、途中の恵比須像も

コース概略

①ARKS、松原川、バルーンミュージアムは68を参照してください)

②武家屋敷の門 (平成27年佐賀市重要文化財指定)

③藪内写真館 (明治44年建築下見板張り正面にベランダは珍しい)

④左折し夕日町通りを直進、途中に有名タレントの実家

⑤ちょっと左へ、商工ビルで

⑥⑤のすぐ先を右、すずらん通りの懐かしい雰囲気、引越し恵比須

⑦銭湯跡横を北へ直進、途中の公園で一休み

⑧巖浄寺 (16代住職は龍谷仏教学院・のち龍谷短期大学を開設)

⑨九電工様の敷地に釣り上げ恵比須 (3体の真ん中後背が珍しい)

⑩城雲院 (日本の医学をドイツ医学に導入した鉄の心を表した墓碑)

⑪東に行けば、山城守護恵比須

⑫妙念寺 (佐賀藩の春日局と言われる小倉局への恩に報いるため建立)

⑬大通りを西に渡り、左へ、歩道から北へ

⑭一旦左、はがくれの前信号を北、その後右に

⑮草場公園 (ゆめさが大学友禅の会が花の手入れ)

⑯右、小径、斜め右、264号線を左、交差点を斜め向かいに渡る

⑰大和紡績跡の説明を読み、アバンセ建物にゆめさが大学への想いを

⑱一人で歩くのがもったいないメタセコイアの道

⑲南側の信号を渡りそのまま南に直進

⑳西峰院、墓地を抜けたら酒飲み地蔵が入っている建物

㉑遊具の先を右、左、右へ

㉒西へまっすぐ行き、先の三叉路を右方向へ (車に注意)

㉓向西天満宮 (大水害で別の神社に移り、元の神社近くに戻ってきた)

㉔そのまま西、多布施川の土手に上り川沿いを南に

㉕とろとろ坂のお地蔵様 (江戸時代中期から地域の安全を見守る)

㉖その先左折し、東へ一直線、長崎街道へ入る

㉗江戸恵比須 (江戸時代中期、佐賀市内でも最も古い像の一つ)

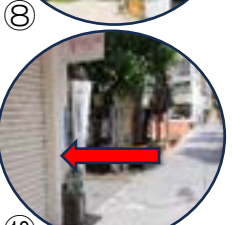
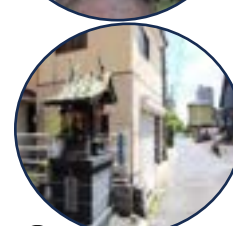
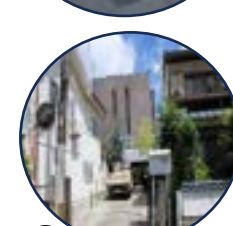
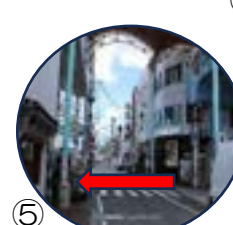
㉘次の交差点を右、その後左に

㉙歴史学者久米邦武、画家久米桂一郎生誕の地の碑

㉚斜め向かいに岡田三郎助生家、武家屋敷の門

㉛鳩の森神社 (嫡男が出来なかった綱茂公が江戸烏森神社に願掛け、勧請

㉜この先を右に、ゴール



草場公園の花
癒してくれます

相良知安の戒名は
鐵心院覺道知安
生き方を表す

